

# 芭蕉の根源

北村季吟 生誕四百年によせて

北村季吟



松尾芭蕉

小西似春

藤堂蟬吟

大村可全

山岡元隣

北村正立

北村湖春

専吟

大野秀和

橋部竹翁

西村未達

2024

5/12(日) ▶ 6/9(日)



展覧会案内

天理ギャラリー第181回展(東京・神田)

【主催】天理図書館

# 芭蕉の根源

北村季吟 生誕四百年によせて

天理ギャラリー第181回展 (東京・神田)

今年、生誕400年を迎える北村季吟<sup>きぎん</sup>。

江戸時代前期を生きた季吟は、源氏物語の『湖月鈔』、枕草子の『春曙抄』など、古典の注釈書を多く著しました。それらが広く、そして明治時代にいたるまで長く読み継がれてきたことで知られている人物です。彼は医を修め、俳諧師としても一門をなし、晩年には江戸幕府の初代歌学方にも就いた、まことに多才なひとかどの文化人でもありました。

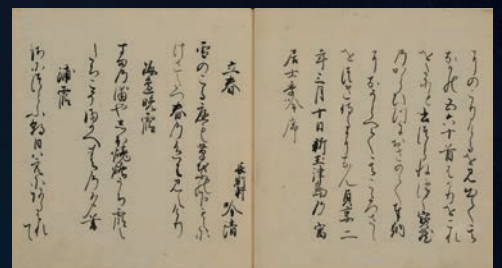
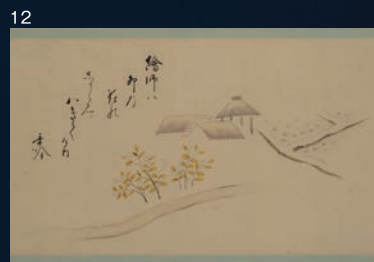
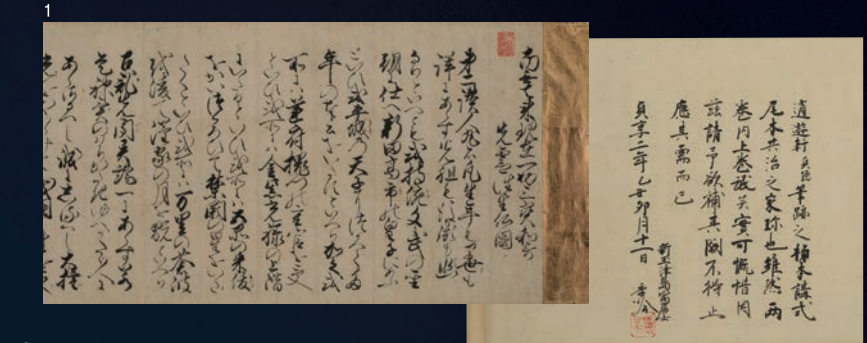
そして、その俳諧の一門のなかに松尾芭蕉がいます。

古典や和歌を通じた人格錬磨を俳諧師にも求めた季吟。その門から出でて風雅を追求し、師風を離れて独自の世界を築いた芭蕉。

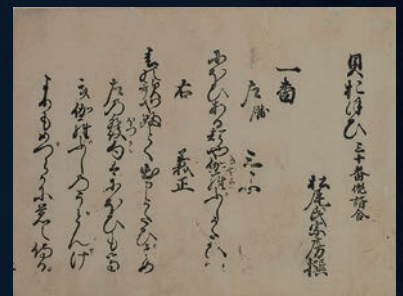
本展覧会では、季吟と芭蕉の自筆資料を中心に展示し、この師弟の人生を辿ります。

## 出品一覧

- 1 柿本講式 松永貞徳・北村季吟各筆
- 2 貞徳画像 宮川松堅画・季吟賛
- 3 貞徳俳諧式目歌 季吟筆
- 4 連歌新式追加并新式今案等 北村宗龍筆
- 5 山崎宗鑑影開百韻 貞室筆
- 6 山之井 刊本(季吟著)
- 7 貞徳三十三回忌勸進和歌三十首 白井定清筆
- 8 寛文七年歳旦 季吟筆
- 9 花千句 刊本(季吟等著)
- 10 夢想之連歌 季吟筆
- 11 季吟点俳諧独吟百韻 季吟自筆点
- 12 六玉川 季吟等各自筆
- 13 季吟書簡 観音寺宛 季吟自筆
- 14 残雪 季吟自筆
- 15 嵐山石銘・盆山記 義諦・季吟各自筆
- 16 濠梁庵記 季吟自筆
- 17 吸江軒記草稿 季吟自筆
- 18 吸江軒記 季吟自筆
- 19 参宮記 季吟自筆
- 20 疏儀荘記 季吟自筆
- 21 歌非難易文 季吟自筆
- 22 拾穂軒当座和歌 季吟筆
- 23 俳諧用意風鉢 刊本(季吟著)
- 24 大和物語抄 刊本(季吟著)
- 25 湖月鈔 刊本(季吟著)
- 26 源氏物語打聞 北村季任自筆
- 27 新勅撰和歌集口実 季吟自筆
- 28 続後撰和歌集口実 季吟自筆
- 29 古今和歌集伝受誓文 北村湖春自筆
- 30 北村季吟歌道伝授起請文集 元隣等各自筆
- 31 俳諧之事・俳諧会法 季吟自筆奥書
- 32 芭蕉桃青翁御正伝記 一叟自筆
- 33 祇園奉納俳諧連歌合 刊本(季吟判)



- 34 四十番俳諧合 重頼自筆
- 35 百五十番俳諧発句合 季吟自筆
- 36 百五十番俳諧発句合草稿断簡 季吟自筆
- 37 貝おほひ 刊本(芭蕉判)
- 38 田舎之句合 刊本(芭蕉判)
- 39 常盤屋之句合 刊本(芭蕉判)
- 40 続の原 刊本(湖春・芭蕉等判)
- 41 芭蕉画竹図 杉風画
- 42 萩鹿図 芭蕉画
- 43 奥の細道 去来筆(芭蕉著)
- 44 奥の細道行脚之図 許六画
- 45 野ざらし紀行 芭蕉自筆
- 46 鹿島紀行 芭蕉自筆
- 47 幻住庵記 芭蕉自筆
- 48 「みのむしの」発句画賛 英一蝶画・芭蕉賛
- 49 蓑虫記 素堂自筆
- 50 蓑虫記 蚊足筆・芭蕉自筆跋
- 51 両吟歌僊俳諧 芭蕉自筆点
- 52 枯尾華 刊本(芭蕉追善)



**【会場】** 天理ギャラリー  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-9  
東京天理ビル9階  
TEL:03-3292-7025

**【時間】** 9時30分～17時30分(入場は17時まで)  
会期中無休

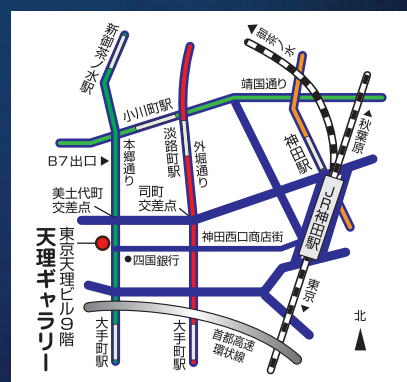
**【入場料】** 600円 高校生以下無料  
X @tc\_since1930



展覧会案内▶

## アクセス

- JR神田駅(西口)
- 東京メトロ  
銀座線 神田駅(1出口)  
丸ノ内線 淡路町駅(B7出口)  
千代田線 新御茶ノ水駅(B7出口)
- 都営地下鉄  
新宿線 小川町駅(B7出口)



(画像の出典) 表面:季吟像『俳諧百一集』、芭蕉像『奥の細道行脚之図』より